

# 薬剤師会サイトに公表されている 薬局情報の活用及び意見収集

---

## 報告書

一般社団法人 日本保険薬局協会  
医療制度検討委員会

2025年4月

# 調査概要

- 目的・内容：薬剤師会サイトに公表されている「夜間・休日の調剤、在宅対応体制等（地域の輪番体制含む）」の薬局情報の活用及び意見収集
- 対象：日本保険薬局協会会員薬局 管理薬剤師
- 方法：オンラインWEB調査 1 薬局 1 回答
- 回答期間：2025年2月27日（木）～3月28日（金）
- 回答数：3,511薬局（17.2%）\*
- 実施主体：日本保険薬局協会 医療制度検討委員会

## 調査結果 Summary

3,511薬局が回答し、そのうち薬剤師会サイトに情報を掲載している薬局は75.8%であり、残りの24.2%は掲載なしであった。2024年8月の前回調査と比較すると、「大いに活用」「活用」と評価した薬局は20.3%から24.6%に増加した、一方で「あまり活用されていない」「まったく活用されていない」という否定的評価も依然として43.0%に達している。認定取得や加算届出をしている薬局ほど活用度はやや高かったが、その差は10%未満であり、**夜間・休日対応情報の把握が主な利用目的**であった。

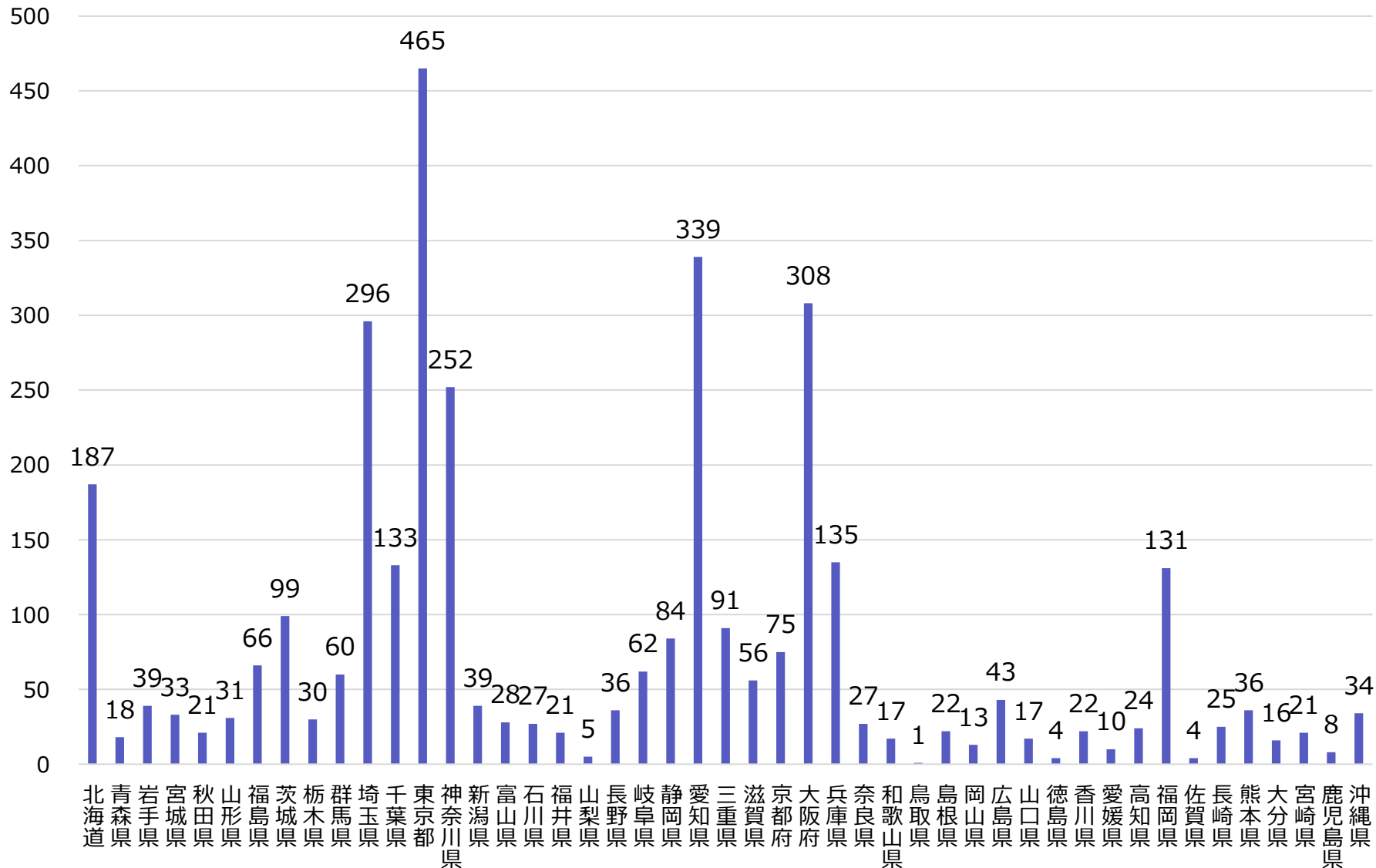
また、薬剤師会サイトに課題を指摘した薬局は58.7%と過半数を占め、肯定的評価のみの薬局は28.6%、特に意見がない無関心群は12.8%であった。**医療情報ネット（ナビ）への一元化については、賛成（29.9%）とやや賛成（28.0%）を合わせると57.9%が肯定的であり、反対意見は2.2%と少なかった。**認定取得・各種届出の薬局や、現行の施策運用に対して課題意識が強い薬局ほどナビ一元化への賛成が有意に高い傾向を示した。

弊会は、薬局現場において情報が有効活用されるよう推進するとともに、地域住民や医療従事者の薬局情報へのアクセスを向上させるべく、薬局情報のナビ一元化およびナビの利便性向上、情報充実に主張していく考えである。

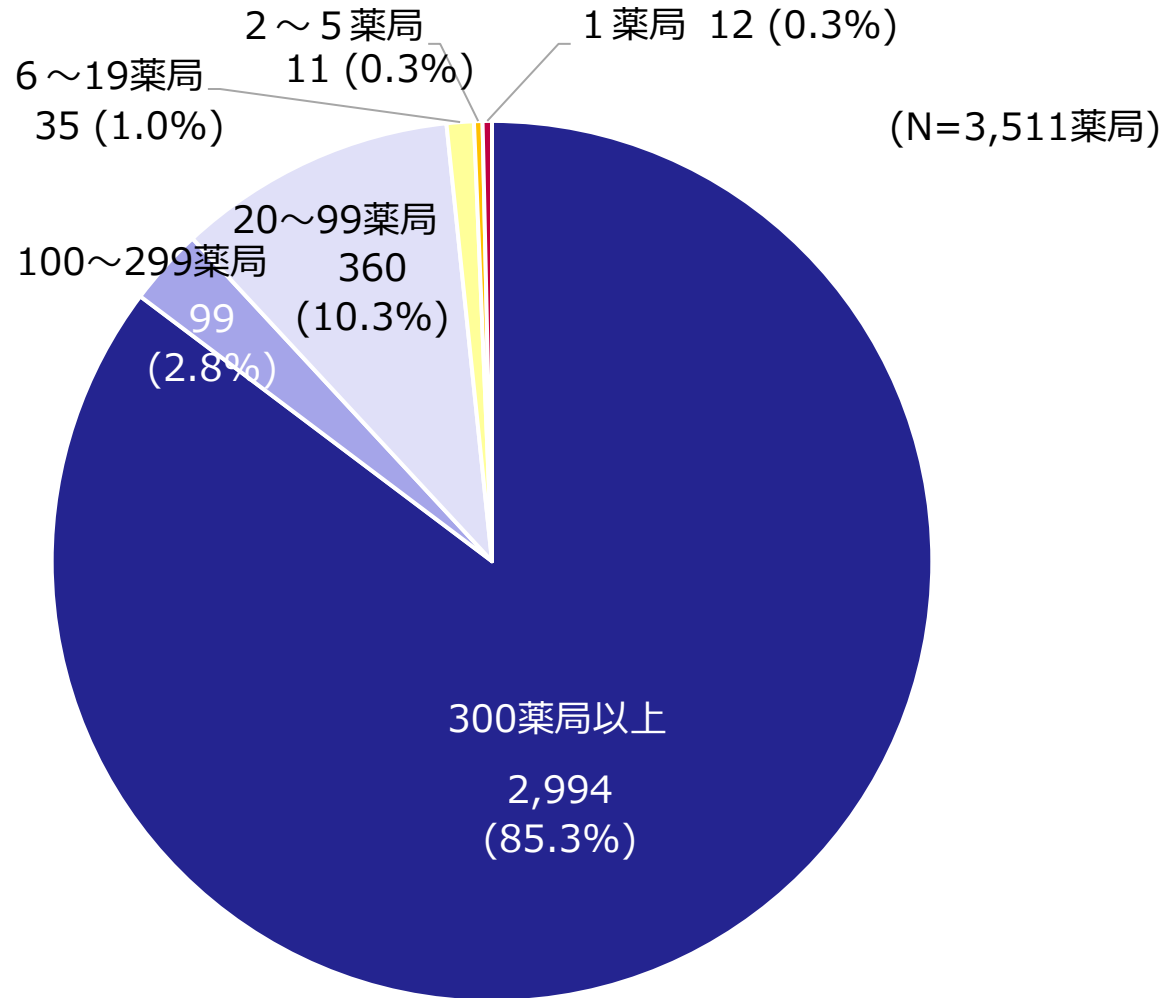
▶ \* NPhA正会員の薬局数20,437（2025年3月1日現在）

# 回答薬局数の都道府県分布

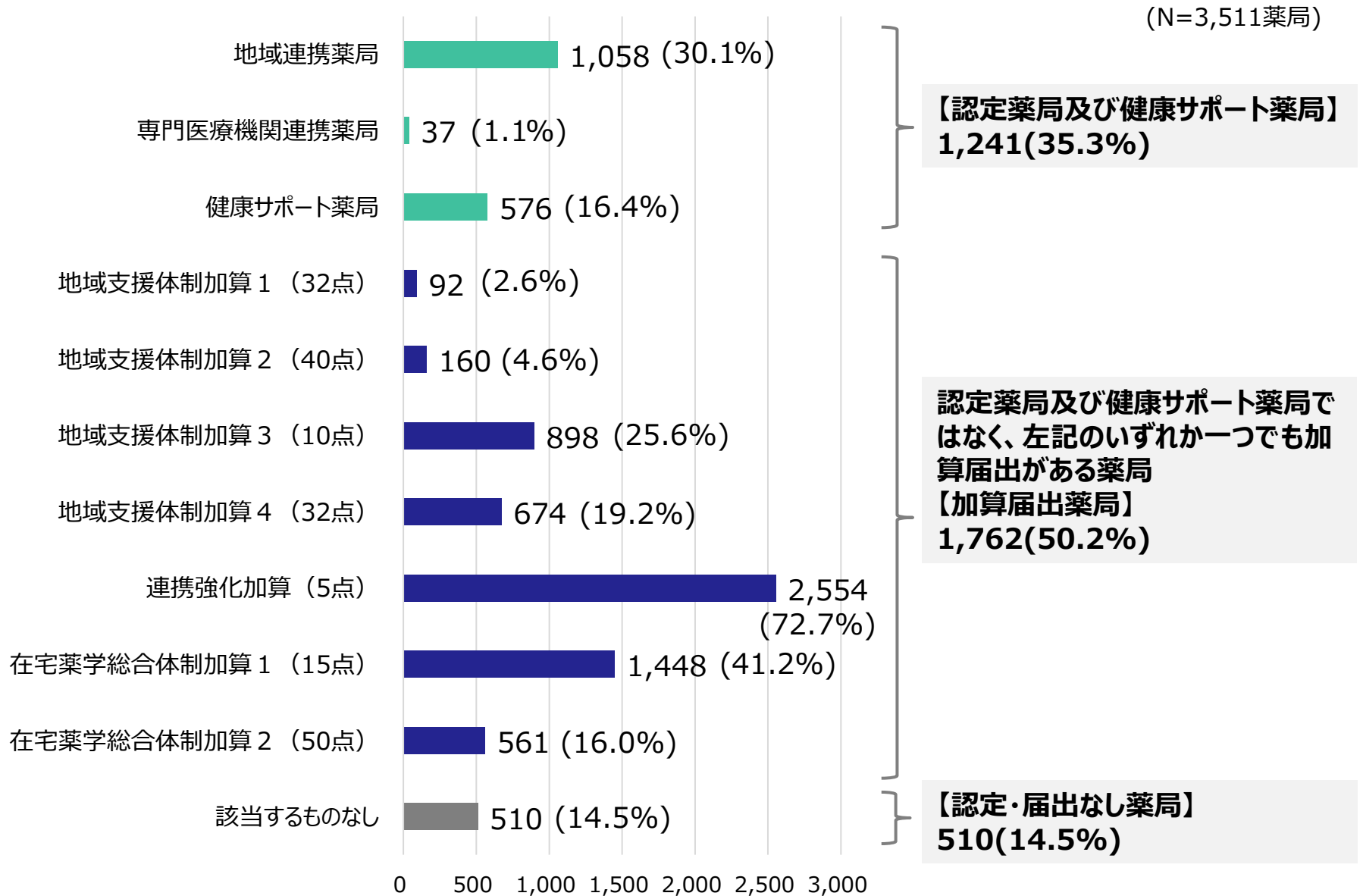
(N=3,511薬局)



# 所属グループの規模



# 認定取得・各種届出

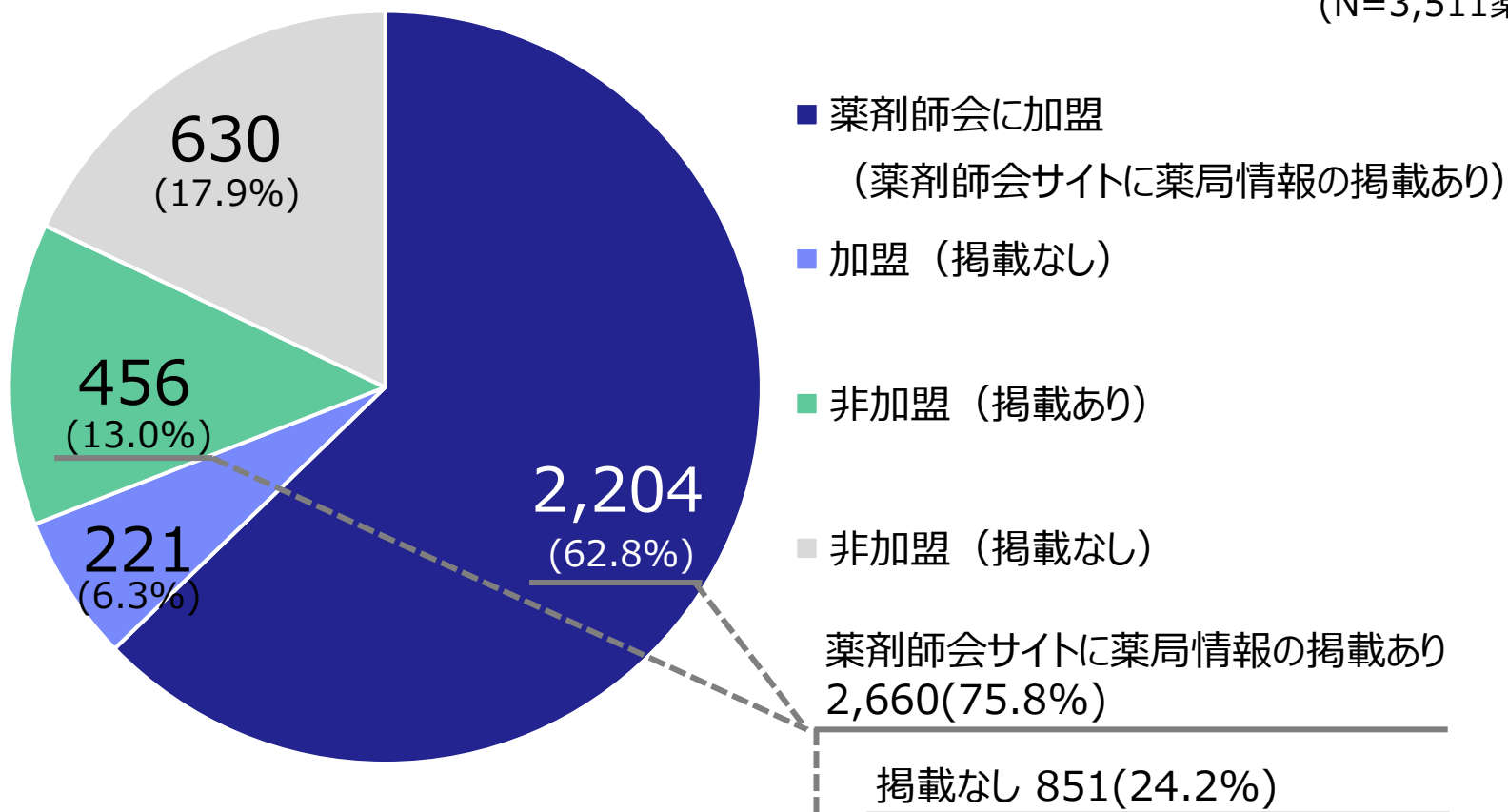


# 薬剤師会への加盟および薬局情報の掲載状況

全回答3,511薬局のうち、薬剤師会に加盟している薬局は69.1%、薬剤師会サイトに薬局情報の掲載ありの薬局は75.8%（掲載なしは24.2%）であった。

問. 薬剤師会に加盟していますか？ 薬剤師会サイトに公表されている「夜間・休日の調剤、在宅対応体制等の薬局情報」に貴店の情報は掲載されていますか？ ※常勤薬剤師が1人以上加盟していれば加盟としてください。

(N=3,511薬局)



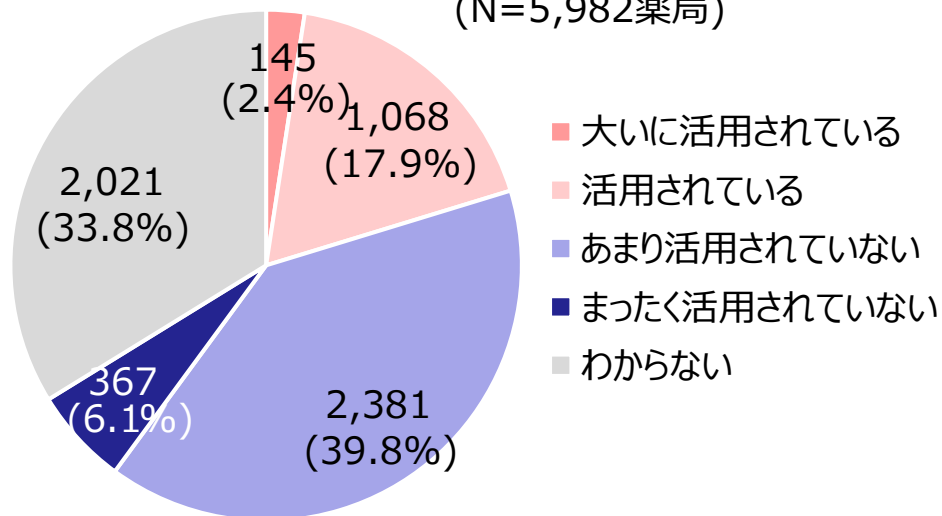
# 地域の薬局情報の活用状況

前回調査と比較すると、「大いに活用されている」「活用されている」と評価した薬局は20.3%から24.6%へと増加し、薬剤師会サイトの情報活用度が向上した。一方で「あまり活用されていない」「まったく活用されていない」という否定的評価も依然として43.0%に達している。

問. 薬剤師会サイト等に公表されている地域の薬局の「夜間・休日の調剤、在宅対応体制等の情報」が地域医療や患者にとって有効活用されていると思いますか。

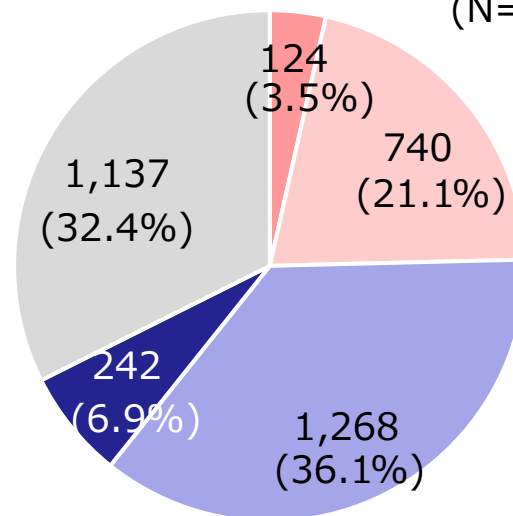
■ 前回 (24/8月) 調査

(N=5,982薬局)



■ 今回 (25/3月) 調査

(N=3,511薬局)



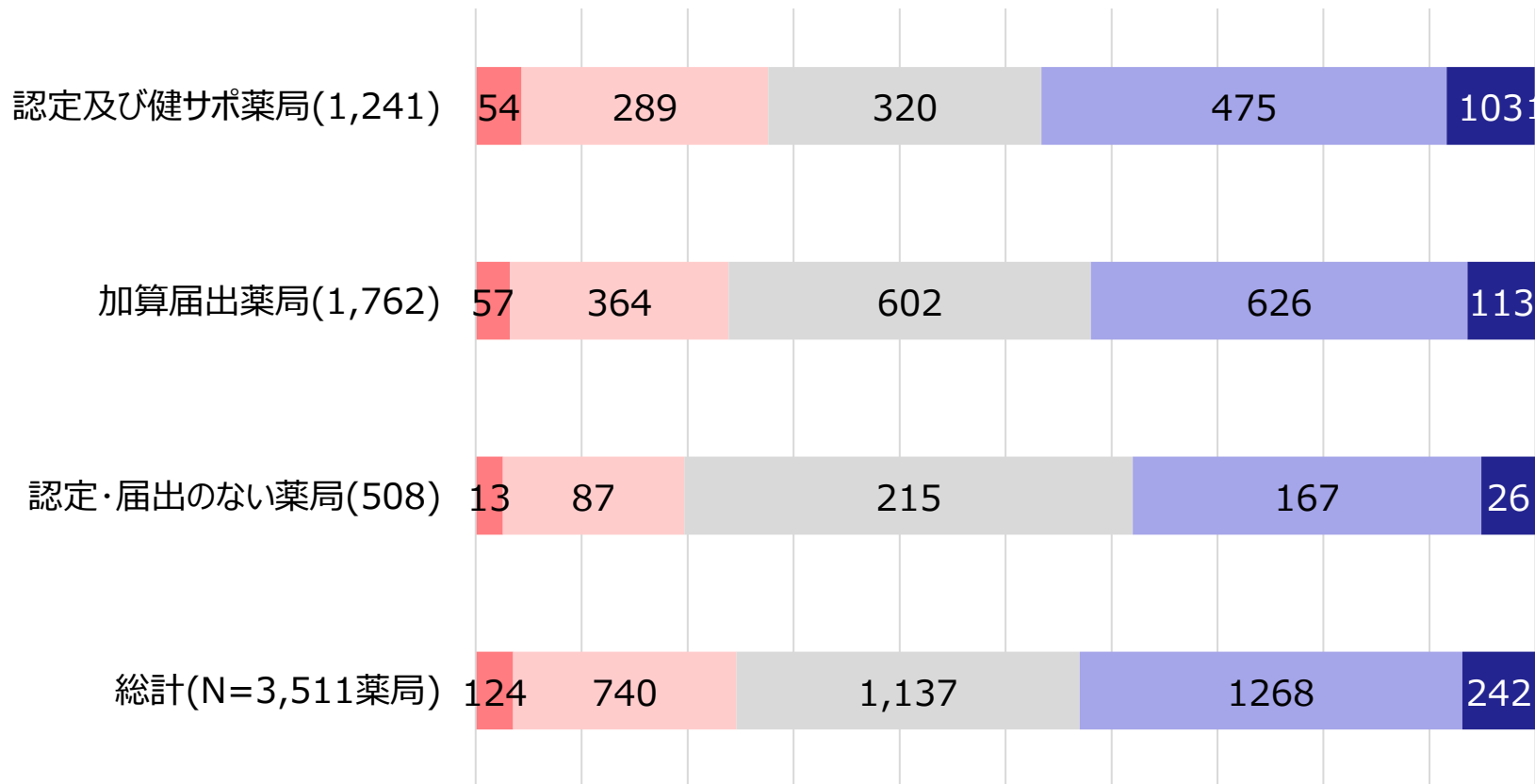
活用状況評価	前回調査 (N=5,982)
大いに活用されている	145件 (2.4%)
活用されている	1,068件 (17.9%)
あまり活用されていない	2,381件 (39.8%)
まったく活用されていない	367件 (6.1%)
わからない	2,021件 (33.8%)

今回調査 (N=3,511)	増減
124件 (3.5%)	+1.1ポイント
740件 (21.1%)	+3.2ポイント
1,268件 (36.1%)	-3.7ポイント
242件 (6.9%)	+0.8ポイント
1,137件 (32.4%)	-1.4ポイント

# 薬局情報の活用状況 × 認定取得・各種届出

認定取得や各種届出薬局の方が薬局情報を活用している傾向があるが、その差は10%未満であった。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 大いに活用されている ■ 活用されている ■ わからない ■ あまり活用されていない ■ まったく活用されていない

▶ カイ二乗検定 p値は5.33e-09 Bonferroni法を用いた多重比較補正有意水準  $\alpha = 0.05/3 = 0.0167$  を適応し、有意差あり

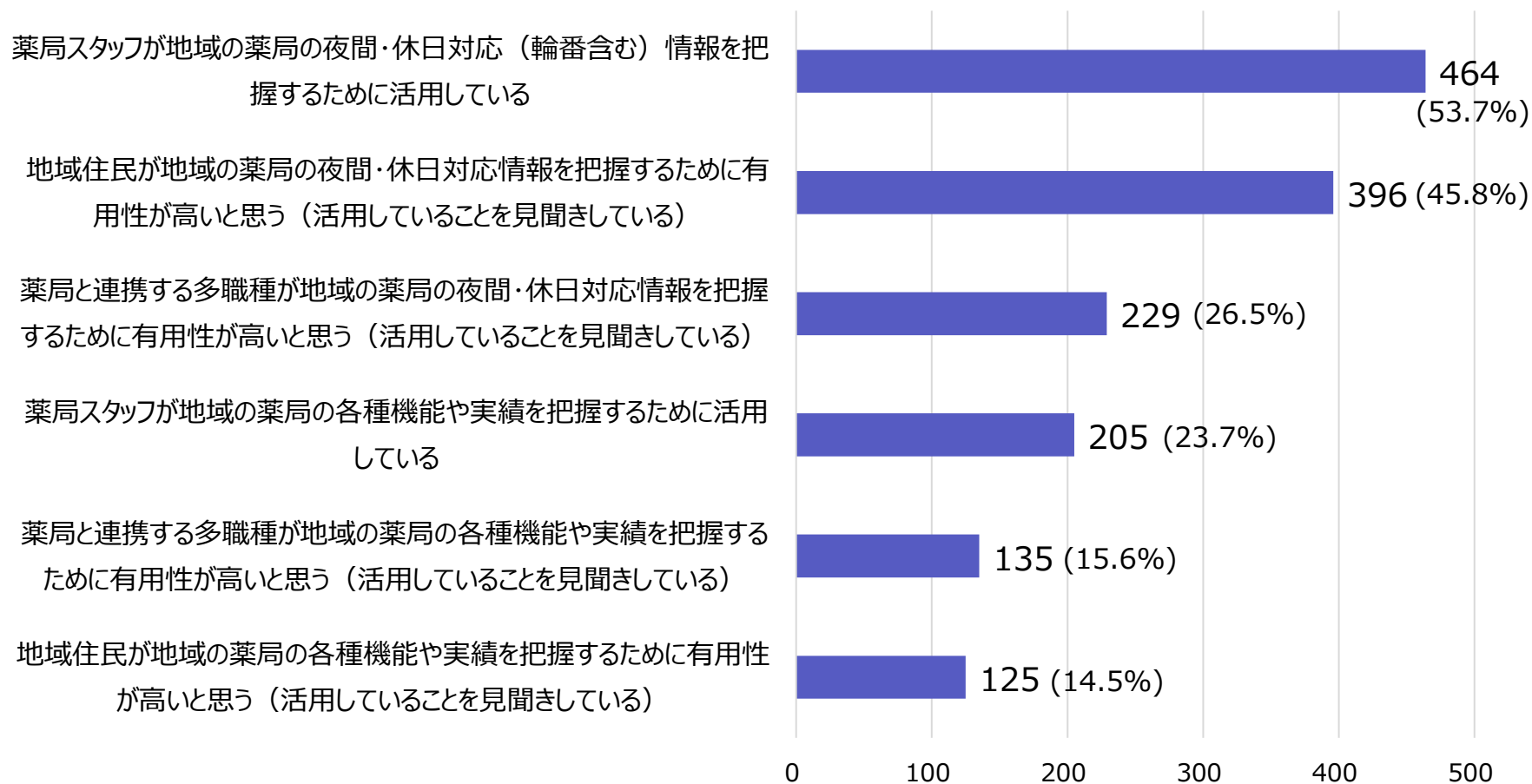


# 有効活用された事例

地域の薬局の夜間・休日対応情報を把握するために活用されている、もしくは有効性が高いと考えられている傾向であった。

問. 「大いに活用されている」「活用されている」と回答された場合に、有効活用された事例についてあてはまるものをすべて選択してください。(複数選択可) ※過去の調査より報告された事例を類型化し、定量的に捉えることを目的に伺います。

(N=864薬局)

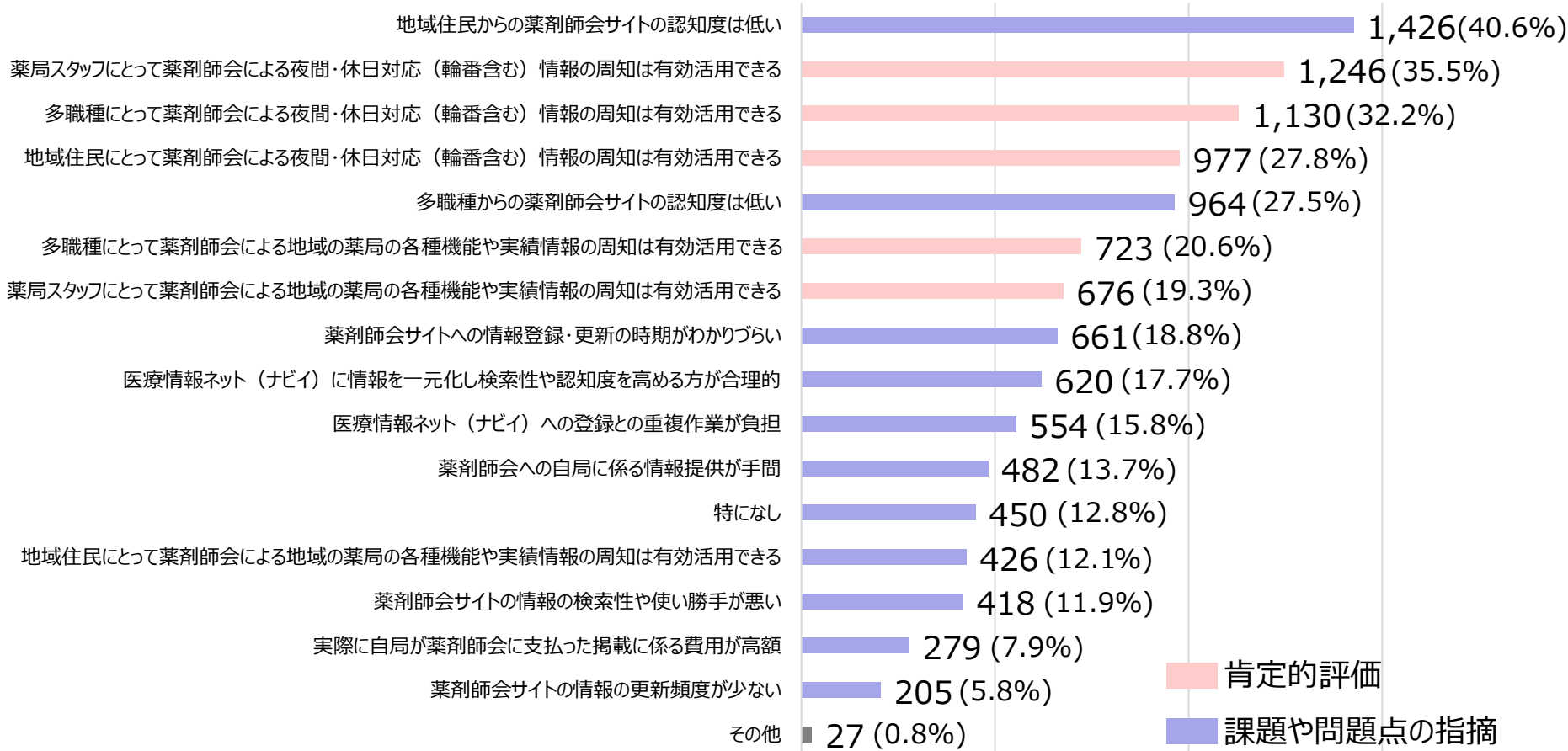


# 薬剤師会による薬局情報の収集および周知についての意見

薬剤師会サイトについて何らかの課題や問題点を指摘した薬局（課題指摘群）が58.7%、肯定的評価のみの薬局（積極評価群）が28.6%、特になしを選択した無関心群は12.8%であった。

問. 「夜間・休日の調剤、在宅対応体制等」に関する薬剤師会による薬局情報の収集および周知（薬剤師会サイトへの掲載）について、貴店のご意見に当てはまるものをすべて選択してください。（複数選択可）※過去の調査より報告されたご意見を類型化し、定量的に捉えることを目的に伺います。

(N=3,511薬局)



# その他の意見

薬剤師会サイトの掲載費用の高さ、認知度・有効性の低さ、情報更新の遅さや手続きの煩雑さが課題であり、制度自体の見直しが必要との意見が多く挙げられている。

問. 「その他」を選択された方は具体的な内容を記載ください。(任意回答、フリーコメント)

(N=42回答)

## 1. 掲載費用が高額であることへの不満 (15回答)

- 非加盟の薬局に対して、「初回登録料」「月間・年間使用料」「データ更新料」「更新手数料(更新1回につき)」「資本金規模による差を設ける」など薬剤師会ごとに異なる料金設定があり高額との意見が多い。 - 具体的には年間2万4千円～約35万円まで、様々

## 2. 薬剤師会サイトの有効性や認知度の低さに関する意見 (10回答)

- 薬剤師会の休日時間外リストの検索が出てこなかったと患者から言われた - 地域名 + 薬局 + 休日・夜間 で検索しても出てこない。
- 薬剤師会サイトの存在自体を知らない人が多い - 多職種や地域住民への周知が不十分
- 地域住民が夜間休日開局の薬局を探すときに薬剤師会サイトを調べて検索することは考えづらい
- サイトの使いづらさから、実際の利用者が少ない - 薬剤師会サイトの情報が古いため、信頼性に欠ける
- インターネット検索エンジンやGoogleマップで探した方が、その場で開局している薬局がすぐにわかる、薬剤師会サイトよりも利用されている
- ナビも薬剤師会サイト同様に認知度が低く検索性、使い勝手の悪さがある

## 3. 制度自体の必要性や運用方法への疑問 (8回答)

- お金を払って薬剤師会のサイトへ掲載する必要性を感じない - 必要な情報は「今日、日曜日だが、どこが開いているか?」である
- 薬剤師会員と非会員で掲載料に差をつけるのは不公平 - 地域医療への貢献活動であるため、年間掲載料は不要ではないか
- 市報や新聞等、より公共性の高い媒体に切り替えるべきだと思う - 行政が主導して情報提供すべきではないか
- 薬局機能情報提供制度(ナビ)と重複しており、二重の負担となっている

## 4. 情報更新や管理の課題 (5回答)

- 過去に営業日・時間の変更があった際、反映までに3ヶ月以上要しそれを参考にされた患者さんからクレームが来たことが複数回ある
- 情報更新の手続きが煩雑で時間がかかる - 薬剤師会側の更新作業が遅く、最新の情報が反映されない
- 複数の情報提供先があり、更新作業が重複して負担になっている

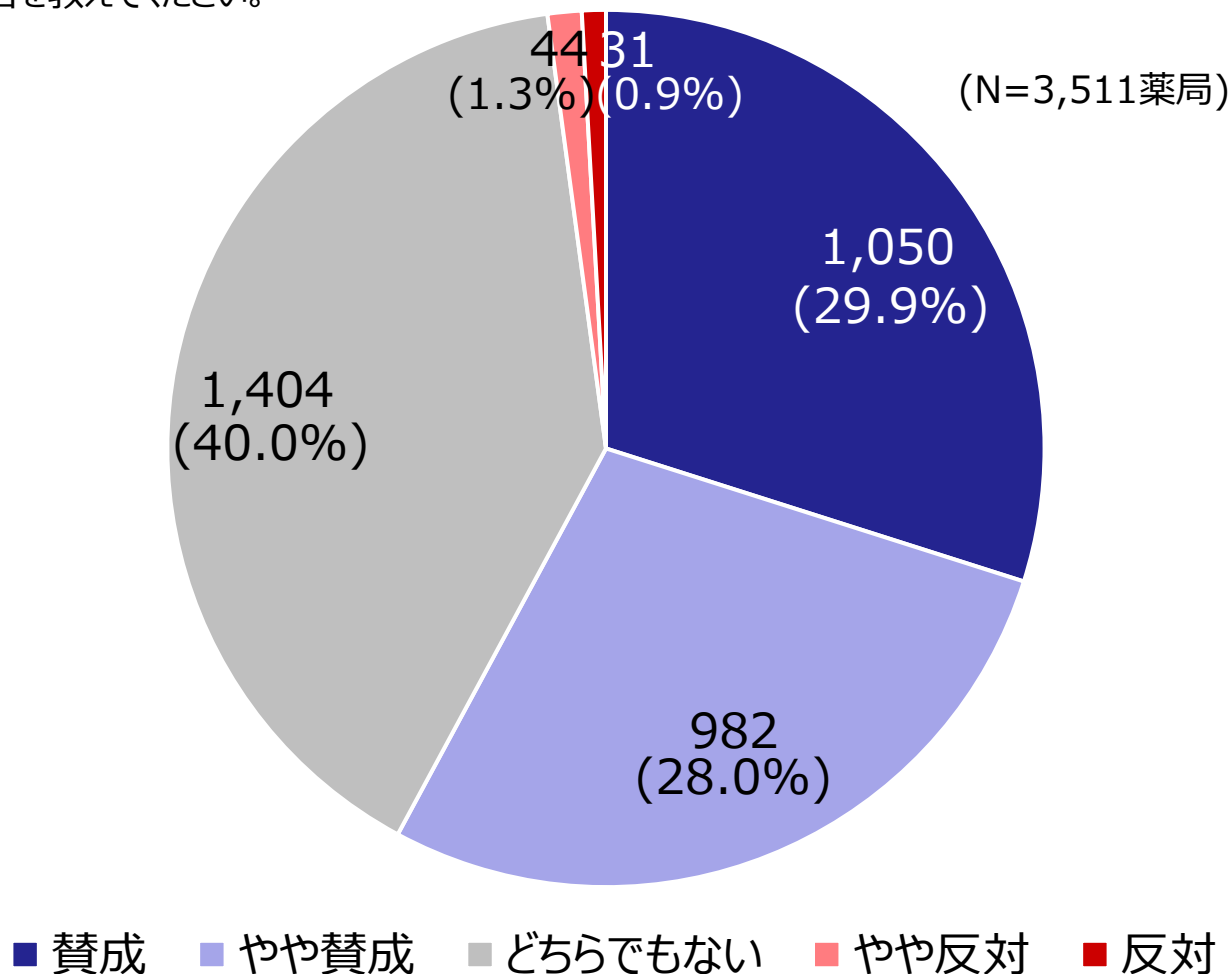
## 5. その他の意見 (4回答)

- お盆期間中や年末年始の時など変則的な時の営業についての情報もあとありがたい
- 金額より、田舎に行くほど薬剤師会とのつながりが強く入っていないと居心地が悪い - 掲載情報の範囲や形式を統一してほしい

# ナビ一元化への賛否

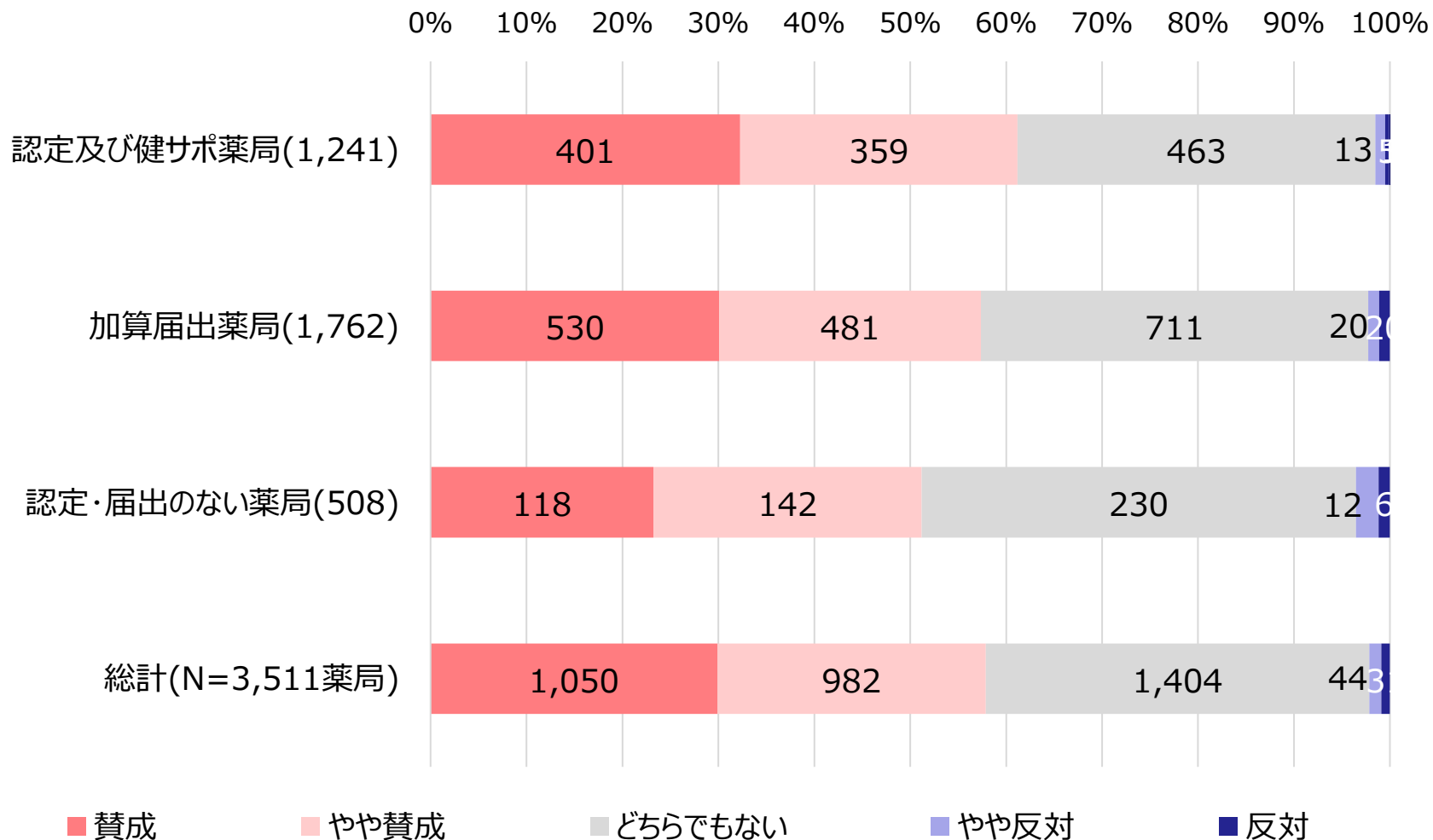
ナビ一元化に対して明確な反対意見は極めて少なく、賛成（29.9%）とやや賛成（28.0%）を合わせると57.9%が肯定的な意見を示した。一方、最も多かったのは「どちらでもない」（40.0%）であった。

問. 「夜間・休日の調剤、在宅対応体制（地域の輪番体制含む）の周知」に関して、当協会は、薬機法に基づく薬局機能情報提供制度（医療情報ネット（ナビ））を活用した効率的かつ統一的な薬局情報の周知に注力すべきと考えていますが、賛否を教えてください。



# ナビ一元化への賛否 × 認定取得・各種届出

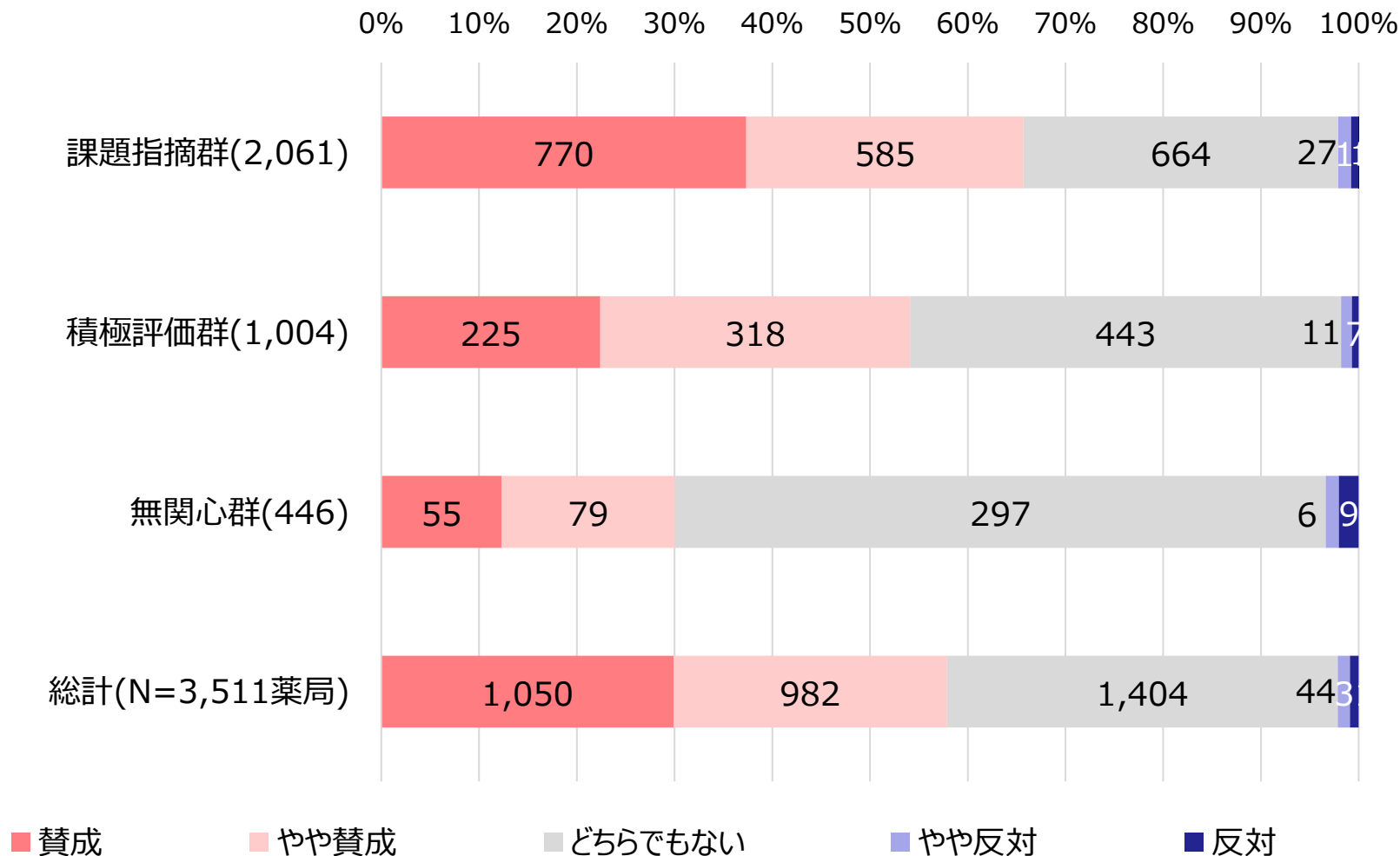
認定取得や各種届出薬局の方がナビ一元化への賛成意向が強い傾向があるが、その差は約10%であった。



▶カイ二乗検定 p値は0.0006 Bonferroni法を用いた多重比較補正有意水準  $\alpha = 0.05/3 = 0.0167$  を適応し、有意差あり

# ナビ一元化への賛否 × 課題指摘群・積極評価群・無関心群

薬局が薬剤師会サイトに対して課題意識を強く持っているほど、ナビ一元化への賛成意見が強まる傾向が示された。



▶ 課題指摘群：薬剤師会サイトについて何らかの課題や問題点を指摘した薬局 積極評価群：肯定的評価のみの薬局 無関心群：特になしを選択した薬局

▶ カイ二乗検定 p値は6.95e-49 Bonferroni法を用いた多重比較補正有意水準  $\alpha = 0.05/3 = 0.0167$  を適応し、有意差あり



Nippon Pharmacy Association

日本保険薬局協会